



恐ろしい「菌」を生み出さないために

「薬剤耐性菌」を知っていますか。実は今、世界中で抗菌薬が効かない耐性菌が増えています。これは、薬を飲み忘れたり、適切な量を内服しなかったなどの不適切な薬の使い方が原因です。薬が効かない菌、そんな恐ろしい菌を生み出さないためにも薬は処方通りに服用しましょう。

Q.もう治った気がする！薬はもう飲まなくていい？



身体が元気になったと感じても、体の中にある菌はまだ全員死滅していないかもしれません。もし生き残った菌が耐性菌に変化し増殖したら、もうその抗菌薬は効かなくなってしまう。そうならないように、医師の指示通り飲みましょう。

痰を切る薬や鼻水の薬など、医師に「症状が緩和したら止めてもいい」と指示されたものであれば、その通りに止めて構いません。

A.医師の指示通りに飲んで。

Q.保育園に通ってるから昼の薬は飲まなくていい？



抗菌薬は一日に必要な量が決まっています。もしそれよりも少ない量だと、菌が中途半端に生き残ってしまうことになりかねません。保育園に通っている場合は、そのことを医師に伝え、飲む時間や飲む回数を調整してもらいましょう。

A.医師に調整してもらおう。

Q.風邪ひいたみたい…。

以前処方された抗菌薬が残っているから、使おっかな？



抗菌薬は沢山種類があり、菌に合わせて処方されます。また、子どもは成長するのでその時の体重に合わせて処方量を決めています。以前処方された薬はその時の症状や体重に合わせて出されたものなので、使わないようにしましょう。

特に乳幼児によく処方される「シロップ剤」は消費期限は1週間程度なことが多く、期限を過ぎると腐ってしまうこともあるので、必ず処方通りに飲み終えましょう。

A.使っちゃダメ。

Q.この薬を使うと、調子悪い…止めてもいい？



薬の種類によっては、急に中止すると危険なものもあります。すぐに医師や薬剤師に相談して判断を仰ぎましょう。また、分かってはいてもお薬を飲み忘れてしまって、医師に言い出せなかった経験はありませんか？薬を飲めなかった時は、そのことを医師に伝えましょう。そうしないと、医師は「薬が効かなくなったんだな」と勘違いして不必要に強い薬を処方してしまうことも考えられます。

A.医師や薬剤師に相談して。

☆ ご予約・お問い合わせ ☆
いなみ虹保育園・病後児保育室「レインボー」

住所：兵庫県加古郡稲美町国安1256番地

TEL：079-490-2064（専用電話）

FAX：079-490-6682

* 詳しくは「いなみ虹保育園HP」「稲美町HP」をご覧ください。



編集：篠田

参照：政府広報オンライン